

台湾百科事典『The Encyclopedia of Taiwan』

台湾史に関する最大の中国語データベース、歴史家や学者たちによる15年間の作業の成果である『The Encyclopedia of Taiwan』（台湾文献叢刊）は、唐代から日本統治時代までの期間をカバーし、数千冊の書籍・書物からの要約と索引を収録しています。

内容は、周憲文（国立台湾大学法学部 元学部長）が編集した『台湾文献シリーズ』に基づいており、この種のデータベースでは最もよく参照される、台湾を理解するための最も包括的な歴史的リソースで、歴史、地理、地方習慣、政治、経済、社会学、法律、文化など、台湾のさまざまな側面をカバーしています。その中には、明清時代の地方史や公式文書、短命に終わった南明朝の文書を含む309冊の書籍・書物が含まれており、また、多くの唯一の写本や絶版の書籍を含む詩や個人所蔵の資料も含まれています。

- ・ **言語**
内容：繁体字中国語と簡体字中国語
インターフェース：英語
- ・ **収録タイトル数**
595
- ・ **形式**
フルイメージおよびフルテキスト
- ・ **製作**
United Digital Publications（台湾）
- ・ **プラットフォーム**
UDP Taiwan Academic Classics
（最新版Google Chrome、Firefoxでの利用を推奨）

『The Encyclopedia of Taiwan』 データベース

台湾のUnited Digital Publications（旧Greatman Knowledge Management Group）によってデータベース化された『The Encyclopedia of Taiwan』は、漢字の句読点を反映したキーワード強調機能など、新しく使いやすいインターフェースで収録テキストを扱うことができ、研究手法を完全に現代化します。データベース内の資料群は、高度な検索機能を使って全文検索することができ、また、原文の構造に対応する章と節ごとに閲覧することができます。

『The Encyclopedia of Taiwan』 続編

台湾銀行が『台湾百科事典』の初版を発行してから以後、新しい書籍、アーカイブ、および文書が収集され、これらは『台湾百科事典続編データベース』（台湾文献叢刊續編）にまとめられています。（新しい知見が加わった場合を除いて、前の版に含まれていた内容は除外されています。）このデータベースは、地理的記述、地方習慣、詩、文学、政治アーカイブ、公式文書、民間文書、戦争記録、沿岸防衛記録、日本の海賊の行動、二・二八事件、鄭成功と満州宮廷の対立、南明朝の歴史記録などをカバーしています。



The Encyclopedia of Taiwan – <https://www.eastview.com/resources/books-and-e-books/encyclopedia-of-taiwan/> – July 10th, 2024

お問い合わせ先

紀伊國屋書店

株式会社紀伊國屋書店 デジタル情報営業部

メールアドレス：online@kinokuniya.co.jp

電話番号：03-6910-0518